

2024年度 日台産業協力架け橋プロジェクト 実施結果

公益財団法人日本台湾交流協会
貿易經濟部

2024年度実績・成果(まとめ)

- 日台産業交流架け橋プロジェクト助成事業については、令和6（2024）年度は3団体が事業を実施した。
- 台湾における国際展示会出展事業は台湾国際医療ヘルスケア見本市（MEDICAL TAIWAN 2024）とAIoT Taiwan 2024に日本台湾交流協会ブースを設営し、日本企業がリアル出展して、商談会や、台湾企業を訪問する巡回ツアーを行った。

○日台産業交流架け橋プロジェクト助成事業

時期	事業実施団体 【分野】（事業形態）	開催地
2024年6月、10月、11月、2025年1月	（一社）首都圏産業活性化協会（東京都） 【半導体関連等】（商談会）	台湾 台北市
2024年10月	（公財）いばらき中小企業グローバル推進機構（茨城県） 【半導体関連等】（商談会）※2年目	台湾 台北市
2024年9月、2025年2月	（株）マーベルコーポレーション（福井県） 【環境配慮型防腐日本産木材等】（展示会／商談会／セミナー）※3年目	台湾 嘉義県

○台湾における国際展示会出展等事業・セミナー事業

日本台湾交流協会ブースを設営し、参加企業がリアル出展し、自社製品を展示した。直に来訪者に展示ブース内での商談の他、別途時間枠を設けての台湾企業との個別商談、さらに事前に訪問したい出展台湾企業を聴取し、通訳スタッフとともに台湾企業を訪問するブースツアーを実施した。

2024年6月20～22日	台湾国際医療ヘルスケア見本市（MEDICAL TAIWAN 2024）出展／商談会	台湾 台北市 会場出展	参加企業 8社
2024年10月23～25日	AIoT Taiwan 2024（台湾国際人工智慧暨物聯網展）出展／商談会	台湾 台北市 会場出展	参加企業 9社

2024年度実績・成果(個別事例)

ポイント：

- 埼玉・東京・神奈川および周辺を一帯とした地域(首都圏)を中心とする中堅中小企業が有する高度な基盤技術と、台湾企業が持つ経営資源との連携による新市場の創出および新たな分野の開拓を行う。

首都圏・台湾における高度ものづくり基盤技術を用いた新市場創出プロジェクト 一般社団法人首都圏産業活性化協会 (TAMA協会) (東京都八王子市)

- 実施年度：令和6（2024）年度
- 実施事業：台日産業技術合作促進会と連携し、商談会を実施。
- 業務内容：「国際医療ヘルスケア見本市（MEDICAL TAIWAN）」（台北）、「2024国際航空宇宙展」（東京）、「GREEN TAIWAN」（台中）、「技術連携交流会2025」（八王子）に合わせてそれぞれ商談会を開催し、国内中小企業のべ19社、台湾企業のべ36社が参加した。

- 成果：商談会をきっかけに成約2件、代理店契約1件。

- 当該プロジェクトに取り組む動機・背景：

・当該地域は、愛知県(豊田市周辺)の自動車産業のように顕著な基幹産業が存在しない代わりに、戦前・戦中期まで盛んであった繊維・軍需産業から派生した医療・エレクトロニクス・半導体・光学・自動車・航空宇宙・工作機械等、裾野が広い産業が分布し、通称「八ヶ岳経営」と言われる「ものづくり基盤技術型」の中堅中小企業が多数存在し、これまでも台湾企業との交流・連携が盛んであったが、コロナ禍で台湾との交流が制限されていたところ、相互交流を復活、連携、創造と進化させたい。

- 今後の展開予定：

・台日産業技術合作促進会との連携強化に加え、工業技術研究院(ITRI)、台湾貿易センター、財団法人金属工業研究発展中心、社団法人国際工商経営研究社(IMC)とも緊密なコミュニケーションを図り、国内中小企業と台湾企業との交流を促進することで、商談機会の創出に努める。

